

2023年度(令和5年度)学校評価自己評価表

城南中学校区	校番 60	福山市立川口東小学校
最終更新日		2023年(令和5年)4月13日

### I 福山市

<p>ミッション 福山に愛着と誇りを持ち、変化の激しい社会をたくましく生きる子どもを育てる。</p> <p>ビジョン 「福山100NEN教育」の基本理念のもと、各中学校区・学校が「21世紀型“スキル&amp;倫理観”」の育成に向けた特色ある教育課程を編成し、日々の授業を中心として評価・改善を進めながら、子どもたちの確かな学びを実現している。</p>
---

### II 中学校区

<p>前年度学校関係者評価の主な内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>義務教育修了時のめざす子どもの姿が明確で、時代の流れに対応しているのがよく分かる。</li> <li>コロナ渦で生活リズムが乱れた児童、生徒もいる中で、改善に向けた取組みが進んでいるように見える。</li> <li>全体的に教職員の勤務時間が減少傾向にあるので取組みを更に進めてほしい。</li> </ul>	<p>児童生徒の現状</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>多くの児童生徒が「自ら考え、決める、選ぶ」を実践している。</li> <li>学び合いを通して、自分の考えを深めることができる、児童生徒が増えてきている。</li> <li>小学校での不登校児童は減少傾向だが、中学校では変化がない。</li> </ul>	<p>育成する力 (21世紀“スキル&amp;倫理観”)</p> <p>めざす子ども像 (義務教育修了時の姿)</p> <p>中学校区として統一した取組等</p>	<p>課題発見する力(課題を見つける) 対話する力(コミュニケーション) 認める態度(人としての思いやり)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自己を認識し、自分の人生を選択し、表現することができる児童生徒</li> <li>様々な課題を自ら求め、お互いの意見を尊重しながら対話による課題解決を図る主体性を持つ児童生徒</li> </ul> <p>○「学校・子どもはこうあるべきだ」といった価値観や固定観念を問い直す</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>多様な価値観で子ども一人一人の学び姿をみる。</li> </ul> <p>○自分が“考えて、決める、選ぶ”</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自分で方法を決めて課題解決に取り組んだり、議論したりする。</li> </ul>
--	---	---	--

### III 自校

<p>ミッション</p> <p>子どもたちが、主体的に未来社会を拓く力を育てる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「学び力」「考え表現する力」「向かう力」を育てる。</li> </ul>	<p>育成する力 (21世紀“スキル&amp;倫理観”)</p>	<p>課題を見つける力(自己決定) 対話をする力(コミュニケーション) 認め合う態度(思いやり)</p>
<p>学校教育目標</p> <p>夢が語れ 誇りをもち 社会に貢献できる子どもの育成</p>	<p>課</p>	<p>明確な目標をたて、その目標にせまる学び方を自ら見だし解決に向けて方法をさぐる。</p>
<p>現状</p> <p>&lt;児童生徒&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>全国学力テスト質問紙において、肯定的：否定的の項目数が18：51と、学習についての肯定感が低い。</li> <li>将来への夢や希望について否定的で、学習へのモチベーションが低く、課題追求をあきらめやすい。</li> <li>学校へ登校するのを楽しみにしており、友達との関わり楽しさを感じている。下校時には元気になっている。</li> </ul> <p>&lt;授業&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>授業の中で、児童同士の考えを伝え合ったり、自己肯定感を高めたり、学ぶ楽しさを感じたりする児童が増えている。</li> <li>特別活動を中心に、自分の生活を振り返ったり、自己決定や折り合いをつける場を増やしたりすることで、学んだことを意識したり、具体的な目標を明確に持ったりして行動する児童が増えてきた。</li> <li>早寝、早起き、朝ご飯等、基本的な生活習慣が身につけていない児童が多く、欠席や遅刻をする児童が多い。</li> </ul>	<p>めざす子ども像</p> <p>対</p> <p>認</p>	<p>課題や問題解決のために自己の経験などから意見を伝えたり、他者と対話することで考えを評価したり、深めたりして互いの考えを生かし合う。</p> <p>自己の考えや思いについて自信を持ったり認めたり、他者の思いや立場を尊重し、互いに高め合うことができる。</p>
	<p>研究</p>	<p>テーマ</p> <p>ガッツ&amp;スマイル！ ～練り合うから楽しい！練り合うからわかる学び～動く・比べる・つなぐ</p> <p>内容等</p> <p>自らのゴールに向け主体的・協働的に課題解決に取り組む学びづくり ～単元の本質的なねらい、自己肯定感～</p>
	<p>めざす授業の姿</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>自らゴールを決定し、見通しを持ってあきらめずに挑戦している。</li> <li>仲間とともに考えを深め合っている。</li> <li>よりよい自分や集団をめざして、学び合い、自信を深めている。</li> </ul>

年 目	中期経営目標	重 点	分 類	短期経営目標	目標達成に 向けた取組	評価指標	中間評価(10月1日)				最終評価(2月末)			
							□指標に係る 取組状況	力以 評価	達成 評価	改善方策	□指標に係る 取組状況 ◎短期(中期)経営 目標の達成状況	力以 評価	達成 評価	総合 評価
3	主体的に協働しながら学習に取り組む児童を育てる。	★	継続	課題発見・解決学習を展開する。 【重点】 ①教科単元の本質 ②課題設定と協働的な学び ③評価の在り方 ④個別の状況に応じた学習	教材研究により ①教科の本質にせまる目標と観点の明確化②授業研究を練り合いに焦点化、指導法を研鑽する③研修による指導と評価の一体化④児童一人一人が粘り強く学習に取り組める準備	自ら見つけた課題の解決に「あきらめない心」で取り組み、友達と練り合うことを通して、すべての児童が学習理解を深め、学びへの自信を深めている								
3	自己肯定感・自己有用感をもてる児童を育てる。		継続	自他の考えを互いに認め合える児童を育てる。(自己肯定感)	①話し合い活動を1日1回以上取り入れる ②互いの話を聴き合う態度を養う ③友達の意見に自分の考えをつなぐよう習慣づける	考えを伝え合う話し合いや試行錯誤を通して、成功の達成感を味わったり、友だちのいいところを見つけたりして自己肯定感を高めている								
3	体力づくり、生活習慣を自ら見直し、改善しようとする児童を育てる。		継続	運動習慣、生活習慣を自ら見直し、仲間とともに「元気に」過ごそうとする児童を育てる。	運動の楽しさや喜びを味わえるよう「時間・空間・仲間」の視点で運動機会を確保する。そのために体育指導の研修を行う	自らの運動や健康保持に課題意識をもち、改善のために主体的、意欲的に取り組んでいる								
3	保護者から信頼される学校にする。		継続	教職員自らに挑戦する職員集団になって教育活動に打ち込むとて、児童保護者との信頼を高める。	教職員個々が信念を持ち、児童理解・教材研究を進めることで指導力を向上させ、児童に寄り添った指導を行えるようにする	教職員は自らの力量向上に務めることで、児童・保護者は担任のことを信頼し、「学校が楽しい」と感じている(肯定評価90%)								

[プロセス評価の評価基準]

[達成評価の評価基準]

[総合評価の評価基準]

評点	評価基準
5	取組の目的に対する共通理解が顕著に認められ、状況の変化、問題が生じた際は、協同的な課題解決が十分に図られた。
4	取組の目的に対する共通理解が認められ、状況の変化、問題が生じた際は、協同的な課題解決が概ね図られた。
3	取組の目的に対する共通理解が一定程度認められ、状況の変化、問題が生じた際は、協同的な課題解決がある程度図られた。
2	取組の目的に対する共通理解が認められ難く、状況の変化、問題が生じた際の協同的な課題解決があまり図られなかった。
1	取組の目的に対する共通理解が認められず、状況の変化、問題が生じた際の協同的な課題解決が図られなかった。

評点	評価基準
5	目標を大幅に達成し、十分な成果をあげた。
4	目標を概ね達成し、望ましい成果をあげた。
3	目標をある程度達成し、一定の成果をあげた。
2	目標を下回り、成果よりも課題が多かった。
1	目標を大きく下回り、成果が認められなかった。

評点	評価基準	
5	100%以上の達成度	十分に目標を達成できた。
4	80%以上100%未満の達成度	概ね目標を達成できた。
3	60%以上80%未満の達成度	ある程度目標を達成できた。
2	40%以上60%未満の達成度	あまり目標を達成できなかった。
1	40%未満の達成度	目標を達成できなかった。